

事業番号	05 11 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検		
事業名	権利擁護推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課	
		実施期間	H3 ~	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	⑦健康長寿日本一を維持					
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり 5-1 多様性を尊重する共生社会づくり					

1 現状と課題

目指す姿	障がいのある人もない人も全ての人が、相互に理解を深め、支え合う「心のバリアフリー」を推進するとともに、障がいを理由とした不当な差別的取扱いや虐待を受けることがないよう、障がい者の権利を擁護する取組を推進し、共生社会の実現を目指す。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者の虐待に関する相談対応や市町村との連絡調整等を実施 障がいを理由とする差別解消の相談対応や合理的配慮への理解を促進 ろう者が地域で安心して生活できるよう、手話の普及や手話を通じてろう者と交流する場を創出 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 障がいのある人もない人も、誰もがお互いに人格と個性を尊重し、ともに支え合う「共生社会」を実現するためには、社会モデルの考え方を前提として、様々な心身の障がいを正しく理解し、必要かつ合理的な配慮を考え、社会の仕組みを変えていくことが必要 	<ul style="list-style-type: none"> 共生社会実現のための新しい条例の制定とともに、障がい者に対する合理的配慮への理解を促進 障がい特性や必要な配慮等を理解し、手助けする「信州あいサポート運動」や、援助や配慮が必要な方が周囲に知らせる「ヘルプマーク」を普及 障がい者権利擁護(虐待防止)センターによる虐待に関する相談対応や市町村への助言等及び施設従事者等を対象とした障がい者虐待防止研修を実施

2 令和4年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓令和3年度の国庫支出金の額の確定による国庫返還金
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【共生社会づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 虐待や差別に係る相談体制の整備や理解促進のための研修会等の開催により、障がい者への理解を深め、権利擁護の推進を図る 手話講座の開催等により手話を普及させ、手話やろう者に対する県民の理解を促進する <p>【学びの県づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小・中学生向けに手話講座や各種研修会を開催し、障がい者への理解を促進する

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	就労継続支援B型事業所の月額平均工賃実績	円	15,970	15,070	↗	16,153	↗	18,000					
2	パラ学(県独自の体験型授業)の実施クラス数(R3~)	クラス	—	—	—	72	—	105					
3													
4													
5													
設定理由	成果指標	1.施設従事者等が障がい者虐待防止の正しい理解と知識の習得を図るため、虐待防止研修への出席法人数の割合が直近3か年の水準を維持できるように成果目標を設定 2.幅広い年齢層、多職種の県民による手話やろう者への理解を促進するため、ろう者とふれあう手話講座への参加者数が増加するよう成果目標を設定											
	目標値	1. 県主催の研修受講以外の方法で障がい者虐待防止に取り組んでいる事業所もあるため、現在の水準を維持することを目標とする 2. 令和5年度の受講者総数500名以上を目指し、令和4年度は40回(1講座10名以上が対象)以上開催し、受講者数480名を目標とする											
									事業コスト	前年度繰越			
									当初予算	28,835	31,770	42,610	
									補正予算	0	0	1,826	
									合計(A)	28,835	31,770	44,436	
									うち一般財源	17,144	15,949	20,849	
									決算額(B)	21,247	23,240		
									職員数(人)	7.4	7.4	6.8	

事業番号	05 11 03	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	権利擁護推進事業			部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 当初予算
1	障がい福祉啓発推進事業	2,071 千円	1,915 千円	当初 補正 3,992 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	障がい者施策推進協議会の運営	直接	障がい者に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、障がい者プランの進捗状況など、必要な事項を調査審議する障がい者施策推進協議会を年2回開催	
2	障がい福祉の啓発活動	直接	障がい福祉功労者に対し社会福祉表彰を実施し、障害者週間に長野駅及び松本駅で街頭啓発を実施	
3	障がい福祉制度周知用冊子の作成	直接	障がい福祉制度の周知のための冊子「障がいのある方の自立支援のしおり」を作成し、関係機関に配布	
4	障がいのある方の実態調査	委託	次期計画「長野県障がい者プラン2024(仮称)」「第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画(仮称)」の基礎資料とするために県内の障がいのある方への調査を実施	

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 当初予算
2	障がい者虐待防止対策支援事業	4,766 千円	5,495 千円	当初 補正 5,290 539 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	障がい者権利擁護(虐待防止)センターの運営	直接	障がい者虐待に関する相談対応や関係機関との連絡調整等の業務を行う障がい者虐待防止推進員(1名)を配置	
2	施設職員や市町村職員等に対する障がい者虐待防止研修	直接	施設職員等向け研修及び市町村職員向け研修を実施	
3	障がい者虐待防止に関する出前講座	直接	障がい者虐待防止に関する出前講座を実施	
4	国庫返還金	直接	令和3年度の国庫支出金の額の確定による国庫返還金	

事業名		部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課	
細事業 No.	細事業名		R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 当初予算	
3	障がい者共生社会づくり体制整備事業		7,980 千円	11,401 千円	当初 補正	19,105 <u>1,241</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	障がい者共生社会づくり推進員	直接	障がい者差別に関する相談対応や関係機関との連絡調整等の業務を行う障がい者共生社会づくり推進員を配置			
2	共生社会づくり調整委員会の設置	直接	紛争の解決を図るためのあっせんの求めがあった事案の解決を図るため、公正中立な調査審議およびあっせんを行う第三者機関(共生社会づくり調整委員会)を設置			
3	合理的配慮の適切な提供を促進	直接補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・優良事業所の取組紹介、障がい者に配慮した事業者の認定制度の創設 ・事業者における合理的配慮関連物品等に対する購入支援 			
4	障がいの「社会モデル」の考え方の発信	委託	障がい者の社会参加を目的とした県民フォーラムの開催			
5	国庫返還金	直接	令和3年度の国庫支出金の額の確定による国庫返還金			

細事業 No.	細事業名		R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 当初予算	
4	信州あいサポート運動推進事業		3,627 千円	3,801 千円	当初 補正	3,483 <u>46</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	信州あいサポート推進員の配置	直接	信州あいサポート運動を推進するため、信州あいサポート運動推進員を配置			
2	あいサポーター研修の実施	直接	あいサポーターの募集及び信州あいサポート運動の普及を図るための研修を実施			
3	ヘルプマークの普及	直接	市町村窓口、保健福祉事務所窓口等でヘルプマークの配付と普及を図るための広報等を実施			
4	国庫返還金	直接	令和3年度の国庫支出金の額の確定による国庫返還金			

事業名	権利擁護推進事業		部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
細事業 No.	細事業名		R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算	
5	手話普及関連事業		4,859 千円	2,433 千円	当初 補正	2,293 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	手話を通じた支え合い活動への助成	直接補助金	ろう者とろう者以外のものが共生することができる地域社会を実現できるよう、手話サークルの交流活動等を補助。			
2	共生社会実現のための手話講座	委託	企業や団体等へろう者が出向き、交流する中で、ろう者とのコミュニケーション手段の取得や手話に関心を持つための手話講座を実施			
3	ろうあ者相談員設置事業	委託	ろう者の相談・支援の機会を確保するため、ろう者相談員を設置			

細事業 No.	細事業名		R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算	
6	その他権利擁護推進事業		5,532 千円	8,493 千円	当初 補正	8,447 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	障がい者社会参加推進センター設置事業	委託	障がい者の現状・課題や多様なニーズの把握及び障がい者の自立と社会参加、理解促進のための啓発活動等を実施。			
2	全国在宅障害児・者実態調査事業(生活のしづらさ調査)	直接	障がい福祉施策の基礎資料とするため、在宅の障がい児・者等の生活実態とニーズを把握する全国調査を実施			